

なまえ \_\_\_\_\_

111. そばかうどんか、さんざんまよった ( <sup>けっきょく</sup> )結局カレーライス<sup>た</sup>を食べた。
112. 夏の<sup>なつ</sup>暑い<sup>あつ</sup>日<sup>ひ</sup>にはビアガーデンで冷えた<sup>ひ</sup>ビールをのむに ( )。
113. こうした科学<sup>かがく</sup>の現象<sup>げんしょう</sup>はいつたい、人間<sup>にんげん</sup>にどんな影響<sup>えいきょう</sup>を ( )であろうか。
114. あなたが ( )と、行く<sup>い</sup>まいと、私<sup>わたし</sup>には関係<sup>かんけい</sup>ないことだ。
115. 来<sup>き</sup>ていないのは山田<sup>やまだ</sup>さんだけで、バスは出発<sup>しゅっぱつ</sup>する ( )になっている。
116. 彼<sup>かれ</sup>は、私<sup>わたし</sup>に向<sup>むか</sup>って怒<sup>おこ</sup>らん ( )の表情<sup>ひょうじょう</sup>で「何か用事<sup>なにようじ</sup>ですか」といった。
117. 空<sup>そら</sup>が曇<sup>くも</sup>っているとはいえ、傘<sup>かさ</sup>を持<sup>も</sup>っていく ( )のことはないですよ。
118. 遺産<sup>いさん</sup>( )がほしくて今日<sup>きょう</sup>子<sup>こ</sup>と結婚<sup>けっこん</sup>したのではありません。
119. A「どうもありがとうございました。これは御礼<sup>おれい</sup>として、…」 B「御礼<sup>おれい</sup>( )いりませんよ」  
A「じゃ、( )お名前<sup>なまえ</sup>だけでも教<sup>おし</sup>えてください」
120. 迷子<sup>まいご</sup>の男<sup>おとこ</sup>の子<sup>こ</sup>は、迎<sup>むか</sup>えに来<sup>き</sup>た母<sup>はは</sup>親<sup>おや</sup>を見<sup>み</sup>る ( )、わっとな<sup>な</sup>だ<sup>だ</sup>出した。